

2025年3月7日(金)

世界を駆ける二ホンの研究者

Notebook&Pen から AI&IoT へ



日程 3月7日(金) 13:30~17:00

講演1 14:10~ フィールドワークを綴る、ノートとペンから AI&IoT へ (持田浩治)

講演2 14:30~ バイオロギングで探る、空・海・大地を巡る動物たちの行動 (依田憲)

講演3 15:20~ AI によって研究活動はどのように進化したか (伊藤真)

講演4 16:00~ ガボン共和国において農村環境を利用するマルミミゾウの生態 (大阪桃子)

*当日は講演者などとの交流イベントなども予定しております。詳細はホームページをチェックしてください

会場 出島メッセ長崎 (長崎市尾上町4-1)

入場料 **無料**

申込 右記の URL または QR コードよりお願いいたします

問合せ 長崎総合科学大学大学院事務室 TEL: 095-838-3118

主催 長崎総合科学大学

後援 長崎県、長崎市、一般財団法人長崎ロープウェイ・水族館、九州西部地域大学・短期大学連合産学官関連プラットフォーム (QSP)

大会
ホームページ
QR コード

講演者

依田憲 よだけん

京都大学理学研究科博士。国立極地研究所研究員などを経て、現在、名古屋大学大学院環境学研究科教授。専門は海鳥類の動物行動学。



いとうまこと **伊藤真**

京都大学理学研究科博士。四天王寺大学講師。長崎総合科学大学新技術創成研究所客員研究員兼任。専門はカエル類の鳴き声コミュニケーション。



大阪桃子 おおさかももこ

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究科博士課程。ガボン共和国ロベ国立公園周辺地域の農村をフィールドに、村を訪れるマルミミゾウの生態を研究。



もちだこうじ **持田浩治**

京都大学理学研究科博士。慶應義塾大学助教などを経て、現在、長崎総合科学大学新技術創成研究所准教授。専門は鮮やかな体色に関する動物行動学、動物心理学。



南極から赤道直下の熱帯雨林、アフリカの乾燥地帯まで世界各地を飛び回ってきた研究者のここでしか聞けない調査生活から AI や IoT を駆使した最先端の科学技術を伝えたいと考えています。